

代表者名	北井 潔	所管部課名	生活環境文化部 県民文化政策課
所在地	秋田市中通二丁目3番8号	設立年月日	平成元年4月1日

【沿革及び県の出資理由】

秋田県、秋田市、日本生命の3者之间で区分所有する公共と民間の複合用途大規模建物を管理運営するため県等の出資により平成元年設立。

【出資者】(21年度当初)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	5,000	25.0
市町村	1	1,000	5.0
その他	4	14,000	70.0
計	6	20,000	100.0

【事業】

主たる業務

アトリオンビルの維持・管理  
県施設(2,3階展示室、BIF多目的ホール)の貸館業務

事業実績

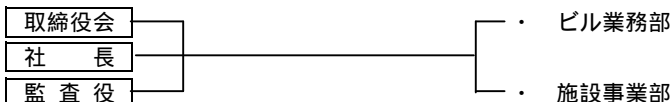
事業名等	18年度	19年度	20年度
管理受託経費	239	229	227
入館者数 (県・市の施設)	280,476	289,587	256,472

20年度事業概要及び21年度事業計画・目標

<平成20年度事業概要>  
高品質(安全、快適、清潔)なビル環境の提供するために、管理関係者ミーティングによる情報連携強化を通じた不適正事象・事故の未然防止、全館総合防災訓練・関係者各種訓練の反復実施等を通じた防災、防犯体制の充実、建物・設備の保守点検の充実、定期的インスペクションを通じた高い清掃レベルの維持、工事経費や管理諸経費の効率的執行、等に努めた。  
指定管理業務の遂行を核として、館内活性化の推進に取り組んだ。(県主催音楽公演への総合的な協賛の実施、催し物案内の他、各種メディア、ホームページ、DM等、広報の多角的展開によるマーケット対応の充実、季節感ある館内飾り付け(竿灯、絵灯籠等)の実施等)  
社内コンプライアンス体制の充実に向け、各種法令の遵守、研修に取り組んだ。また、経理事務、個人情報管理等に関して詳細な内部自主点検を実施した。  
<平成21年度事業計画>  
引き続き、高品質(安全、快適、清潔)のビル環境の提供、指定管理業務等を通じた館内活性化の推進、社内コンプライアンス体制の充実に取り組む。また、県主催音楽事業の指定管理者である大星ビル管理㈱との十分な連携を図る。

【組織】

運営機構



役員数(H21.7.1現在)

	取締役	監査役
常勤	1	
内、県退職者		
内、県職員		
非常勤	3	3
内、県退職者		
内、県職員	1	1
計	4	3
内、県関係者	1	1

職員数(H21.4.1現在)

正職員	2	正職員	正職員
内、県退職者		平均年齢	平均勤続年数
出向職員	2	35.5歳	12.25年
内、県職員			
臨時・嘱託	5		
内、県退職者		正職員平均年収(H20暦年)	
計	9	3,156千円	
内、県関係者	0		

報酬対象役員数	1人
報酬対象役員平均年齢	62歳
平均役員報酬額	5,500千円/年

【財務】

損益状況(20年度)

	金額
経常収入 A	232,385
受託事業収入	226,823
補助金収入	0
自主事業収入	5,406
運用益収入	
その他	156
経常支出 B	225,433
人件費(役員含む)	43,467
その他	181,966
経常損益 C = A - B	6,952
経常外収入	
諸税等	2,485
当期損益	4,467

財務状況(20年度末)

	金額	構成比
流動資産	80,139	83.4
固定資産	15,932	16.6
資産計	96,071	100.0
流動負債	32,162	33.5
短期借入金		0.0
固定負債	14,900	15.5
長期借入金		0.0
引当金等	1,444	1.5
負債計	48,506	50.5
資本金	20,000	20.8
剰余金	27,565	28.7
資本計	47,565	49.5
負債・資本計	96,071	100.0

【県の財政支出】

	18年度	19年度	20年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費	213,033	217,918	242,971	秋田総合生活文化会館の管理委託費+H18年度より2,3階展示室、地下1階多目的ホール-IIの貸館業務。劣化改修費含む。(H20年度は施設・設備補修費26,950千円増)
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	18年度	19年度	20年度	18-19増減	19-20増減
健全性	自己資本比率	%	46.06	47.46	49.51	1.41	2.05
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	190.34	227.56	249.17	37.23	21.61
収益性	剰余金(欠損金)	千円	21,111	23,097	27,565	1,986	4,468
	経常利益率	%	3.92	2.90	2.99	1.02	0.10
	総資本利益率	%	10.77	7.47	7.24	3.30	0.24
発展性	経常収入額	千円	245,551	234,425	232,385	11,126	2,040
効率性	総資本回転率		2.75	2.58	2.42	0.17	0.16
	職員1人当たり経常収入	千円	27,283	26,047	25,821	1,236	227
	人件費比率	%	19.98	20.64	18.70	0.66	1.94

2 経営目標の達成状況

経営目標			18年度	19年度	20年度	21年度
経営改善指標	県委託費(修繕費・光熱費等除く)(千円)	目標	79,068	74,696	74,274	74,274
		実績	79,068	74,696	74,274	
経営改善指標	管理費(千円)	目標	191,841	181,803	180,743	180,743
		実績	191,841	181,803	180,743	
事業成果指標	入館者数(人) (県・市の施設)	目標	275,000	275,000	288,000	288,000
		実績	280,476	289,587	256,472	
事業成果指標	自主事業収入(千円)	目標	5,000	5,000	5,000	5,000
		実績	5,880	5,807	5,406	
顧客満足度指数		目標	70	70	70	70
		実績	50	37	73	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

- ・経営改善指標については、効率化に努め、指定管理業務を除く県の委託費および管理費とも目標を達成した。(対前年、県委託費 0.6%、管理費 0.6%)
- ・事業成果指標については、大規模展示イベントの減少や、年度途中からの急激な経済環境の悪化の影響を受け、入館者数が大きく落ち込んだ。自主事業収入についても残念ながら減少した。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

- ・H18年より受託した指定管理業務(貸館業務)も対象としているが、ビル管理業務同様、利用者に任意に記入していただく方式のために、不満意見が多くなる傾向にあると考えます。当社の業務に対するご意見総数は17件で、すべて貸館業務関連であり、壁の汚れや照明等の設備・備品に関するものが多く、できる限り対応している。職員対応面では高い評価をいただいております。全体としての顧客満足度指数は目標の70を超える73となった。引き続き高い評価を得るよう努力していく。

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受託料は業務受託料と管理経費とに区分されて、安定した経営成績である。</li> <li>・経常収入が2百万円減少したが、人件費、事業経費を削減して対応しており、前年度並みの経常利益を確保している。当期から賞与引当金を計上している。経営目標指標は、入館者数、自主事業収入が直前3期減少傾向にある。</li> <li>・経年劣化対策が課題になっており、計画的な修繕の実施が予定されている。施設等補修費が26百万円増加しているが、なお、一部計画が先送りされている。</li> </ul>	